

新人議員として先輩議員のご指導及び同僚議員からの協力を得て活動できましたことを深く感謝申し上げます。支援者の声を聴き一般質問を行いました。実ある成果が果たせず、行政内部の仕組みを網羅することができていないことも反省材料です。「批判より実行」をモットーに少子化・高齢者福祉問題に取り組み、持続可能な村づくりに貢献します。



吉野 文泰

令和7年6月議会で「出産祝い金支給内容の見直し」の一般質問を発端とし、その後他議員の後押しもあり、12月議会で条例の一部改正が村から上程され議決されました。これにより当村に転入され1年未満ではありましたが、出産祝い金の支給対象となることができました。議員活動1年を振り返ると喜ばしい出来事でありました。



吉田 泰明

議員として再始動して1年、簡易水道や鳥獣害対策、森林整備等の一般質問を通じ、公務に邁進してまいりました。また保護司やボランティア活動では、多くの皆様との実りある親睦や交流を深めることができ、心より感謝申し上げます。今後もこうしたつながりを糧に、村の安全と発展に全力を尽くします。



百瀬 浩子

この1年、入退院を繰り返し、約7ヶ月は入院生活でした。病院でさまざまな病状の方と出会い、考えたのは、村民の皆さんには、自分の判断で個人病院に通う前に、無料で受けられる村の健診をぜひ毎年受けてほしい！ということです。幸い令和8年2月中旬から復調してきましたので、これから村のために頑張っていきます。



田中 秀雄

選挙による間接民主制ではあっても、主権を持つ住民の皆さんには、本来、行政からも、もっと多くのことが知らされるべきと考えます。私の議会活動報告チラシも「知る」一助になれば幸いですが、振り返ればまだまだ勉強不足です。これからもいろいろなご意見をいただきながら、知る権利・知らせる義務を踏まえた議員活動をしていきたいと思っています。



渡辺 絹代

昨年、先輩議員から「(現状を) 変えようと、あまり頑張るなよ」と言われました。1年が経ち、その言葉の意味が理解できました。行政は「前年踏襲」が基本で、挑戦しなければ確かに仕事は楽でしょう。しかし少子高齢化という経験したことのない時代に直面しています。この時代を正面から受け止め、効果的な行政に挑戦していただきたい。



梅澤 邦夫

この1年を振り返ると、議会議員として6年目、村の現状を知れば知るほど課題の根深さや制度の難しさを実感する場面も数多くありました。しかし同時に村民の皆様の声や期待に支えられ、議員としての責任の重さを改めて認識する日々でもありました。これから先も、形式的な議論に終わることなく、具体的な改善につながる議会活動を続けてまいります。



鷹野 明

議員各位からのご推薦を頂き議長に就任してから1年になりますが、日頃より、住民の皆様をはじめ関係者の皆様には、ご指導ご協力を頂き、心より御礼申し上げます。昨年4月の改選以降、以前にも増して議会全体が活性化していると肌で感じています。今後も議会のまとめ役としてより一層注力し、村の発展に繋がりたいと考えております。



野口 勝則

新体制となつてからの一年を振り返って